

## 平成20年度 事業評価書

地 域 名	長野県長野市	選定年度	H19年度	事業規模	小規模
まちづくり協議会名	ながのエコシティプロジェクト推進協議会				
モデル事業名	ながのエコシティプロジェクト				

### 1. 事業の実施状況

委託事業	事業期間	H19年度	普及啓発事業として、協議会の概要、活動、市民ファンドへの参加案内等を掲載したWebページを作成したほか、新エネルギー、省エネルギーの導入促進を目指したパンフレットを作成し、事業説明会等を通じて配布。
	事業終了後	H20年度	事業完了後のため、事業は実施していない。
交付金事業	事業期間	H19年度	自然エネルギー、省エネルギーの普及啓発拠点とするため、公共施設・民間福祉施設・事業所において太陽光モデル発電所数箇所を決定。工事、稼働に関しては来年度以降行う。
	事業終了後	H20年度	事業完了後のため、事業は実施していない。なお、前年度事業の繰越しとして、公共施設・民間福祉施設・事業所において太陽光モデル発電所数箇所を設置。また、森のエネルギー推進事業として 薪ストーブ、ペレットストーブの導入助成型リース契約を行い、設置先事業者によるバイオマス利用チームを編成し、森づくりへの参加とモニターの確保を実施。

### 2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	保育園・幼稚園、公民館、市民交流センター等の公共施設、民間福祉施設、事業所に太陽光モデル発電所を設置し、自然エネルギー・省エネルギーの普及啓発拠点とする。経営は市民事業を基本とし、本事業により信頼性と安定性を確保した経営基盤を実現する。 また、薪ストーブ、ペレットストーブの導入助成を行い、森づくりへの参加とモニターの確保を目指す。		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果	備 考	
	目標値	73.7	H19年度事業分
	実績値	30.8	H19年度整備施設のH20年度稼働実績
	(目標値・実績値単位:t-CO2/年)		
	・フラッグシップ事業 年度途中から稼働したため、今年度の二酸化炭素削減目標達成率は低い。来年度以降の実績を期待する。  ・森のエネルギー推進事業 森のエネルギー推進事業では、ほぼ二酸化炭素削減目標を達成しており、評価できる。啓発事業等との連携により、さらなる普及を目指す等、今後の展開を期待する。		
③経済活性化効果	・フラッグシップ事業、森のエネルギー推進事業 両事業とも、高い初期投資効果が得られている。		
④その他			